

おがの教育

安心・安全な小鹿野の給食

教育委員会だより No. 11<H30.1.1号>

- ・・・給食の無償化
- ・・・県内最高レベルのアレルギー対応

町では、全国に先駆けて全ての小中学生の給食の無償化に取り組んでいます。また、給食センター稼働後は、食品27品目（例：卵・リンゴ等）に対し、除去・代替によるアレルギー対応を行うなど安心・安全な子育て支援策を積極的に展開しています。

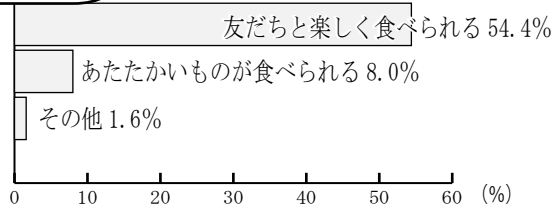
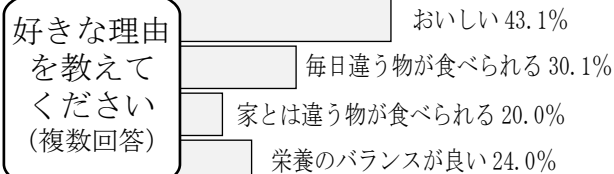
給食の実態

今回給食センター稼働後1年となるのを機会に、全児童・生徒を対象に給食アンケートを実施しました。

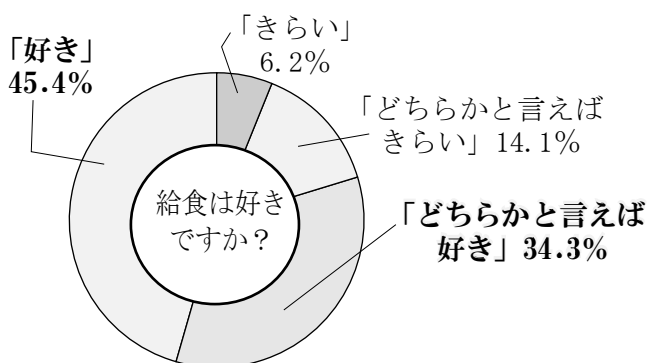
町では、このアンケート結果を参考にさらなる給食の充実に取り組んでいきますが、ご家庭においても、食の大切さについてご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。



[小鹿野町学校給食センター外観]

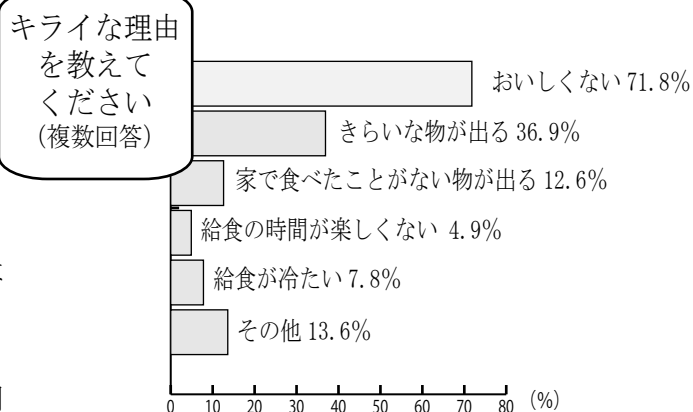


小学生の8割・中学生の6割が好き！！



アンケートによると、小学生の84.5%、中学生では61.5%の子供たちが給食を好きと答えています。

また、好きな理由では「友だちと楽しく食べられるから」が1位で、大人同様ランチタイムは重要な時間となっているようです。



キライな子も2割

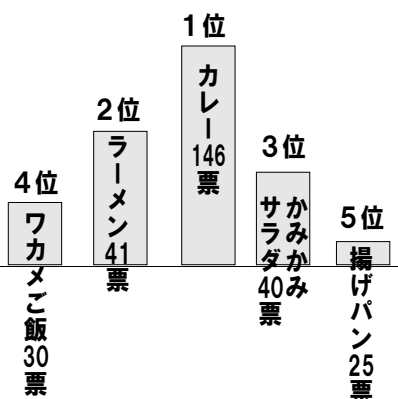
一方で、「キライ」と答えた子供は、小学生では15.5%、中学生では38.4%と特に中学生で割合が高くなっています。理由として、「おいしくない」や「キライな物が出る」などが多くなっています。

引き続き詳細な調査を行い、今後の給食改善に役立てていきます。

アンケート回収率 58.6%

[小学生 70.3%・中学生 36.1%]

好きなメニュー、断トツでカレー



子供たちに人気の給食メニューは、予想通り「カレー」及び「ラーメン」となりました。アンケートで以外？だったのは、「かみかみサラダ」が3位と大健闘したことでした。



小鹿野未来塾

～英検・漢検チャレンジ～

チャレンジスクール参加者の声

今年のチャレンジスクール参加者は、英検「65人」、漢検「100人」でした。その中で英検は16人、漢検は26人もの方が全講座に出席しました。保護者や家族の励ましや協力の賜であり、まさに「親子共学・家族共学」と言えるのではないのでしょうか。

11月に行ったアンケート結果でも、講座への参加が「家庭学習」につながり、目標を持った学びとなったことがわかります。

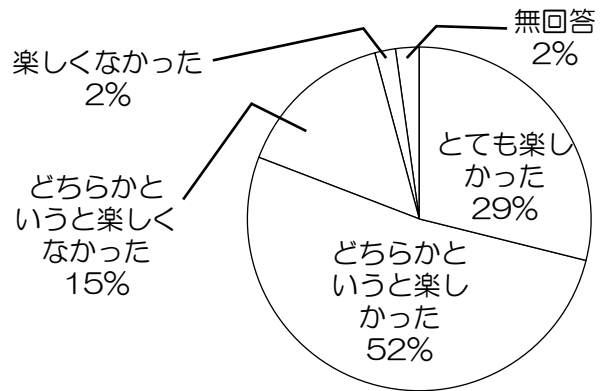
アンケート結果は、今後の講座運営に役立てていきます。ご協力ありがとうございました。

多彩な講師陣

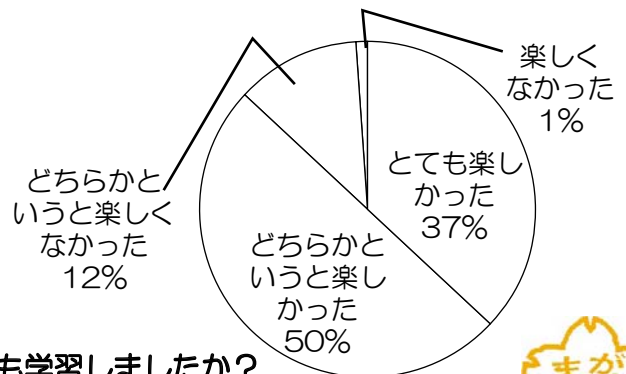
チャレンジスクールでは、小鹿野高校の講師・漢検協会の講師・民間塾講師・教員OB講師と多彩な方に講師を務めていただきました。その結果、「講座はわかりやすかった」（英検87%、漢検93%）、「講座は検定の受検に役立った」（英検92%、漢検97%：受検者のみ）など、参加者から大変好評をいただくことができました。

今後も、家族や地域などで声をかけ合って学びの輪を広げ、町の将来を担う子供たちを応援していきましょう！！

Q 講座は楽しかったですか？（英検）

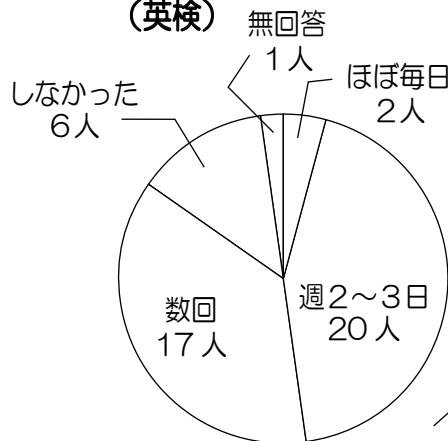


Q 講座は楽しかったですか？（漢検）



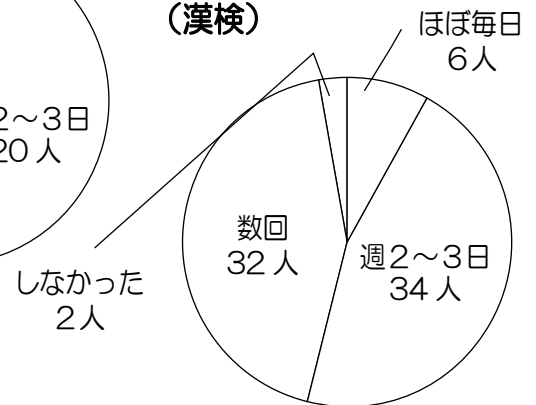
Q 家でも学習しましたか？

（英検）



回答者
英検：46人
漢検：74人

Q 家でも学習しましたか？（漢検）



小鹿野中学生徒にご声援ありがとうございます！

運動部 13部中 7部で県大会出場！

小鹿野中学校では、「誇り高く 志高く たくましく」を学校教育目標に掲げ、日々活動を行っています。

特に、H29の秋行われた新人体育大会では、多くの部活動が日頃の練習の成果を発揮し、県大会への出場を果たしました。

また、11月の歌舞伎・郷土芸能祭では、総合的な学習で学んだ伝統の「小鹿野歌舞伎」を堂々と演じました。

これらの成果は、多くの地域の方に支えていただいた結果であると感謝しています。

引き続き熱く温かいご支援ご声援をお願いします。



ソフトボール部